

卓上研磨機と塩酸（サンポール）を使ったハイブリッド夜光貝磨き法

周超音波研究所 工房館 URL <http://syuzou.awk.jp/>

①準備するもの

研磨機、薄い塩酸（サンポール等） プラスティック歯ブラシ



数か月日干しして表面の海藻類を洗浄した夜光貝

研磨機で真珠層が出てくるまで研磨した夜光貝

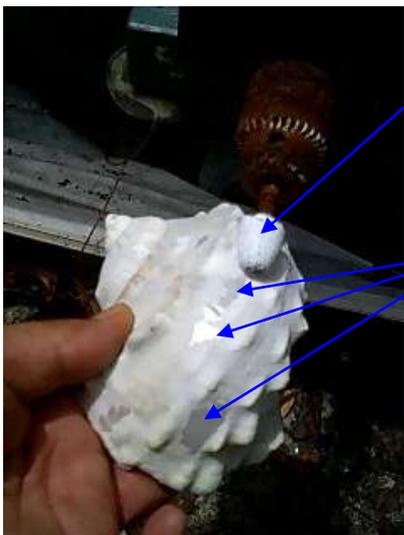
ドリルなどにつける研磨のピース、低回転で研磨すると粉塵の飛散が軽微であり、体に害を及ぼす事は少なくなる

卓上高速研磨機、粉塵の飛散は煙幕状に発生しお奨めしない

ゆっくり模様を作りながら研磨

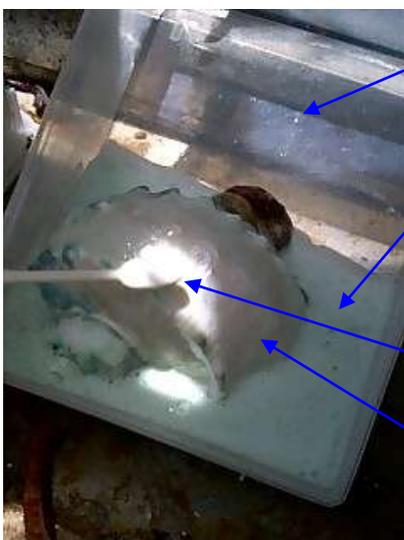
数か月日干しして表面の海藻類を洗浄した夜光貝→研磨機で真珠層が出てくるまで研磨

②研磨→塩酸洗浄方法



研磨ドリルのピース、金物屋で1本120円
ホームセンターでビニールパックされて360
0円ぐらいで販売されていました

面倒くさがり屋はこのように雑に削ってくだ
さい



プラスチック容器

薄めた塩酸

薄めた塩酸に浸しながらプラスチック歯ブ
ラシでこすって真珠層を出していく

真珠層は塩酸で溶けないので、あせる必要はな
い（焼きを入れた場合は溶けます）

研磨ドリルを使用してゆっくり模様だし研磨を行います

ある程度削り出したら→薄めた塩酸に浸しながらプラスチック歯ブラシでこすって真珠層を出す

③部分研磨→塩酸洗浄

大きな夜光貝は少しずつ研磨、洗浄を繰り返して少しずつ仕上げていきます



高速回転している研磨石

角を利用して軽く表面を磨く

表面の石灰等を削り落とす



歯ブラシに薄い塩酸を浸して数回こすると真珠層は美しく出てきて模様もしっかり残る

コツは少しずつ研磨、塩酸洗浄をゆっくり行うことです。

根気が途切れたら、準備していた塩酸に浸して休憩しましょう。



一般に完全に磨くのが主流です。

私は少し残った模様に軽く鉛筆でなぞり、模様描きするために輝きに合わせてイメージングします→今回は赤バラと白薔薇がイメージングされましたのでそのまま真珠層の輝きに合わせバランスを取りながら描き上げました。細かい修正は後から出来ますので思いっきり大胆且つ繊細に描きます。微調整描きは後でゆっくり追加します。